



2022年度 企業連携授業の試行的実践

デジタル学習環境の運用と教育情報セキュリティ ～ダイワボウ情報システム様との連携授業～

開催日時：2023年1月17日(火) 20時10分～21時40分

実施方法：オンライン

授業担当：森山潤・掛川淳一・緒方思源（大学院・教育情報ネットワーク活用論）

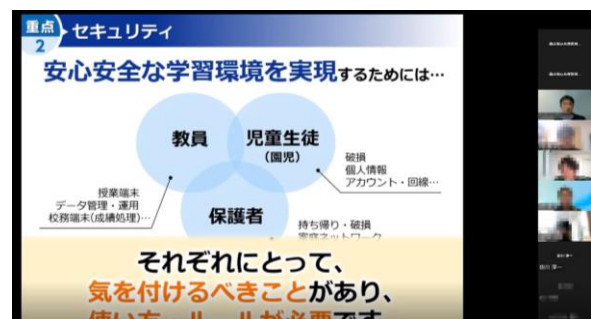
連携企業：ダイワボウ情報システム(DIS) 岡本哲也 他

主催：先端教職課程カリキュラム開発センター

現在、本学では、教員養成フラッグシップ大学事業における新科目(以下、FS科目)の設置と既存科目の再編に向けた研究を全学的に推進しています。その一つとして、FS科目の新設に伴って再編・改称する学部科目:教育情報化概論では、民間企業と連携した授業の展開を計画しています。その試行的な実践を2023年1月17日(火)に大学院の科目:教育情報ネットワーク活用論において実施しました。

講義は、「教育の情報化について教員として必要なことは何か」をテーマに、アクティブラーニングの形式でオンラインにて行われました。最初に、「未来の学び」に関する動画を視聴し、受講生各自が「教育の情報化について教員として必要なことは何か」について考えました。その後、DIS様より、デジタル学習環境の運用と教育情報セキュリティに関して、専門的なお立場からのご講義を頂きました。その上で、①ICT環境の整備、②セキュリティ、③専門家との協働

という3つのテーマのわかれ、ブレークアウトセッションを展開しました。最後は、各グループでのディスカッションを交流し、DIS様より、専門家のお立場からのコメントを頂きました。



受講生からは、「企業の方のお話を聞いたり、交流をさせていただいたりできて非常に有意義だった」、「かなり細かい点の疑問も答えていただいて、疑問がはれた」などの感想が聞かれました。教員として常に新しい学習環境のあり方を考え続けていくことの大切さを改めて実感しているようでした。今後は、今回の成果を踏まえ、学部科目のコンテンツとしての開発を進めていく予定です。